

# 3 月度支部役員会議事録

日本建築学会近畿支部

期 日：平成31年3月29日（金） 15：00～17：30

会 場：支部会議室Ⅱ（閲覧・会議室）

出席者 三輪支部長

常 議 員 阪 田、島 野、竹 林、角 田、松 原  
神 澤、嘉 村、園 田、橋 寺

支部監事 安 野

事 務 局 児 玉

## 【審議事項】

### （1）前回議事録(案)確認の件

- 事務局より役員各位へ事前に送付された議事録(案)の内容は、確認のうえ承認された。

### （2）3 月度理事会、支部長会議の報告

- 3月5日(火)に開催された本部理事会および支部長会議については、支部長より報告が行われた。

理事会の主な内容としては、「2019年3月の臨時総会に付議する議案 議案第1号 2019年度事業計画案について 議案第2号 2019年度予算案について」、「司法支援建築会議名誉司法会員推挙・功労者表彰等について」、「旧都城市民会館の今後の方針について（お知らせ）」、「委託研究の受託について（近畿支部）」、「今後の建築教育の方向－国際化と建築士資格制度変更」などであった。

- 引き続き開催された、支部長会議の主な内容としては、「2019年3月22日臨時総会後の支部活動報告会の開催について」、「本会事業の保険付保について」、「各支部における支部研究発表会の発表資格について」、「各支部主催講習会、催し物等の参加費価格設定について」、「支部長会議活動報告について」、「2019年度「建築学会女性会員の会」の開催依頼について」などであった。

### （3）支部報告 1. 事業報告

#### 2. 会計報告

- 事務局より報告があり、承認された。

### （4）2019年度通常総会付随行事について

第一順位：本会大賞受賞者

第二順位：当支部から推薦した作品選集のうち作品選奨を受賞した作品

第三順位：近畿支部新人賞（作品）

- 事務局より4月度理事会(4/17)で確定されることが報告された。
- 確定後直ちに、順位に従い講師の依頼をすることにした。

(5) 後援名義借用依頼の件

- 次の後援名義借用事業については承認することとした。

建築技術講習会 これだけでわかる建築基準法

- 期 日 4月25日
- 会 場 大阪府建築士会
- 主 催 大阪府建築士会

【報告事項】

(1) 当支部事業委員会終了報告(2/27)

- 2月27日に開催された当支部事業委員会について、角田常議員(事業委員会委員長)から議事録(案)を用いての報告が行われた。
- 議事録については、当支部の事業委員、常置研究部会の各主査および本部の担当者へ事務局から送ることにした。

(2) 2019年度当支部研究発表会プログラム

- 竹林支部長代理から、3月18日に研究発表会プログラム編成会議が予定どおり終了したことが報告された。
- 事務局から、今後のスケジュール概要について報告があった。

(3) 当支部主催行事(3月7日、3月27日)終了報告

①「暑中コン工事対策マニュアル2018」改定報告会(3月7日)

②シンポジウム「銅スラグ細骨材を使用したコンクリートの動向と研究の現状」(3月27日)

- 当支部材料・施工部会で企画し当支部主催として開催した2件の事業について、7日の事業で開催挨拶を担当した支部長、および27日の事業で開催挨拶を担当した角田常議員から内容についての概要報告があった。
- 7日の参加者は280名であり、27日の参加者は62名であった。なお、収益は合わせて96万円程度であったことが事務局から報告された。

(4) 委託調査研究に関する本部(理事会)と調整した経過報告

- 3月22日に本部において、本部の担当理事および担当職員と三輪支部長と児玉事務長の6名により当支部が受託する調査研究について話し合われた。
- 議論された内容は、①成果から得られる公益性、②本会に対するリスク、③本会(支部)が受託するにふさわしい内容などについてであった。
- 話し合われた結果、当支部が受託する一連の調査研究のうち、周辺風環境に関する調査の公益性については一定の評価は認められ、関連する規程に抵触する具体的な点は認められない。また、支部財政に大きく寄与している点を考慮するとして、支部での調査研究受託については案件ごとに注視しながら認めることとなった。

(5) 総会委任状用紙について

- 役員の所属先に在籍する本会会員に対し、支部へ総会委任状を届けるよう指示していただきたい旨が事務局から役員に依頼された。

以上